

TABLE DES MATIÈRES

LEÇON	DIALOGUE	GRAMMAIRE	ORTHOGRAPHE ET SONS	PAGE
	Introduction	1. 聞いてみよう 2. 発音しよう 3. 自己紹介をしよう	1. フランス語の発音と綴り字 2. アルファベ	2 ~ 3
1	Présentation	1. 主語人称代名詞と動詞 être 2. 名詞・形容詞の変化 3. 疑問文 ● 名前のたずね方と答え方 ● 国籍 / 職業 ● あいさつする ①	母音字の読み方 (1)	4 ~ 9
2	Le rendez-vous	1. 動詞 avoir 2. 不定冠詞と定冠詞 3. 指示形容詞 ● 物・事のたずね方と答え方 / Voici... と Voilà... ● 時刻 ● あいさつする ②	母音字の読み方 (2)	10 ~ 15
3	À la station Odéon	1. -er 動詞の活用 2. 否定文 3. 所有形容詞 ● 疑問詞を使う疑問文 ● 家族 ● 職業・学業について話す	母音字の読み方 (3)	16 ~ 21
4	Au Quartier latin	1. 動詞 aller と venir 2. 前置詞 à, de と定冠詞の結合形 3. 否定の冠詞 de ● 存在の表現 ● 方向 / 町 ● 聞き返す, 確認する / わかる [わからない] と言う	〈母音字 + n/m〉の読み方 (鼻母音)	22 ~ 27
5	25, Rue Daubenton	1. 疑問形容詞 2. 直接目的語人称代名詞 3. 人称代名詞強勢形 ● 基数詞と序数詞 ● 住まいと家具 / 場所を表わす前置詞と副詞 ● 呼びかける / 礼を言う / あやまる	母音の長さ	28 ~ 33

6

Chez Dominique Galopin

1. 命令形
2. 部分冠詞
3. 中性代名詞 en

- 数量表現
- 数量表現 / 食料品
- すずめる, 申し出る / 許可を求める

子音字の読み方 (1)

34
~
39

7

L'interview (première partie)

1. 間接目的語人称代名詞
2. 中性代名詞 y と en

- 未来の事柄を表わす現在形 / 代名詞の使い分け方
- 月 / 趣味・レジャー / 頻度を表わす副詞 (句)
- 趣味や余暇の過ごし方について話す

子音字の読み方 (2)

40
~
45

8

L'interview (deuxième partie)

1. 複合過去
2. 近接過去

- 過去分詞の作り方 / 助動詞として être を用いる自動詞
- 国 / 時を表わす副詞 (句) ①
- 励まし・お祝い・慰めなどの言葉を使う

子音字の読み方 (3)

46
~
51

9

Au restaurant

1. 命令形と目的語人称代名詞
2. 近接未来
3. 代名動詞

- 代名動詞の用法
- 身体 / 体調
- 何かをしようと誘う / 誘いに応じる, 断る

子音字の読み方 (4)

52
~
57

10

C'est la vie!

1. 代名動詞の命令形
2. 代名動詞の複合過去
3. ジェロンティフ

- 現在形の用法
- 季節 / 時を表わす前置詞 (句) / 時を表わす副詞 (句) ②
- 頼む, 欲求を伝える / 依頼に応じる

ii(l), y の読み方

58
~
63

基数 / 序数

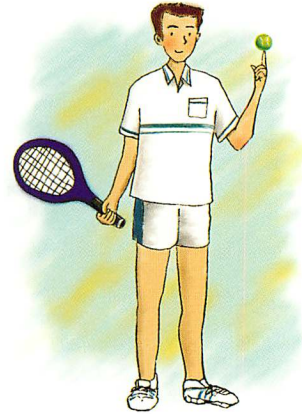
64

各課の構成

- | | |
|-----------|--|
| 1 (左) ページ | DIALOGUE |
| 2 (右) ページ | 日本語訳 / 発音ノート (第1課~第4課) / MES MOTS |
| 3 (左) ページ | GRAMMAIRE ET EXERCICES ÉCRITS |
| 4 (右) ページ | EN PLUS |
| 5 (左) ページ | BOÎTE À OUTILS / ATELIER |
| 6 (右) ページ | ORTHOGRAPHE ET SONS / POUR COMMUNIQUER |

Introduction

1. 聞いてみよう。(Écoutez.) (CD3-4)



Bonjour.

こんにちは。

[ボン・ジュール]



Je m'appelle Miyuki. 私の名前はミユキです。

[ジュ・マ・ベル・ミ・ユ・キ]



Je suis japonaise. 私は日本人です。

[ジュ・スуй・ジャ・ポ・ネーズ]



Je suis étudiante. 私は学生です。

[ジュ・スуй・エ・テュ・ディアントゥ]



Bonjour.

こんにちは。

[ボン・ジュール]



Je m'appelle Takashi. 僕の名前はタカシです。

[ジュ・マ・ベル・タ・カ・シ]



Je suis japonais. 僕は日本人です。

[ジュ・スуй・ジャ・ポ・ネ]



Je suis étudiant. 僕は学生です。

[ジュ・スуй・エ・テュ・ディアン]



2. 発音しよう。(Répétez.)

近似的な発音をカタカナで表記してありますから、それを参考にして、録音の発音、とくにリズムとイントネーションをまねしましょう。英語のような極端な強弱をつけずに、むしろ日本語のように、ひとつひとつの音節をていねいに発音するのがコツです。発音の細かな点は気にしないで、大きな声ではっきりと言いましょ。

3. 自己紹介をしよう。(Présentez-vous.)

Miyuki やTakashi にならって、次のように自己紹介をしましょう。

Bonjour. Je m'appelle { (女性) Je suis japonaise. Je suis étudiante.
(男性) Je suis japonais. Je suis étudiant.

PRONONCIATION

1. フランス語の発音と綴り字

フランス語の発音や綴り字に初めて接して、きっと次のようなことに気がついたでしょう。

(1) 文のリズムやイントネーションについて

- どの音節もほぼ同じ強さ同じ長さだが、語群の最後の音節はより強く長めになる。ただし、英語のような極端な強弱の差はない。(→ フランス語ではアクセントは常に語群の最後にあります.)
- 音程の変動は少なく、比較的平坦である。アクセントのある最終音節でだけ音程が変化する。

(2) 母音や子音の発音について

- *bonjour* の *on* 「オン」や *étudiant(e)* の *an* 「アン」のように、鼻に響かせる母音がある。(→ 鼻母音といいます。途中で口を動かさないようにして一気に「オン」とか「アン」と発音します.)
- *suis* と *étudiant(e)* の「ユ」も英語にない母音である。(→ 発音記号では [y] です。口を丸く突き出して [i] を発音するとこの音がでます.)
- 子音の発音も英語の音とは微妙に異なる。とりわけ *r* は英語とも日本語ともかなり違う。(→ 舌の奥を上あごにつけないように発音した「グ」、あるいは口の奥で発音した「フ」に似ています.)

(3) 綴り字について

- *é* のように綴り字の上につく記号がある。また、*m'appelle* のように省略符号も使う。
- 単語の最後の *e* は「エ」と発音しない。
- 単語の最後の子音字は、*bonjour* では発音するが、*suis*, *japonais*, *étudiant* などでは発音しない。(→ 語末の子音字は発音しないのが原則ですが、*r* や *l* などを発音する語もあります.)

ほかにも気がついたことがあるかもしれません。個々の音の発音のしかたや綴り字の読みかたについては、本文の学習を進めていながら少しずつ学ぶことにしましょう。

2. アルファベ (Alphabet) CD5

フランス語の *abc...* は英語と同じ26文字です。録音を聞いて発音をくり返しましょう。(参考のために簡略な発音記号をつけてありますが、同じ発音記号でも英語とは音色がやや異なります.)

A a	B b	C c	D d	E e	F f	G g	H h	I i	J j	K k	L l	M m
<i>A a</i>	<i>B b</i>	<i>C c</i>	<i>D d</i>	<i>E e</i>	<i>F f</i>	<i>G g</i>	<i>H h</i>	<i>I i</i>	<i>J j</i>	<i>K k</i>	<i>L l</i>	<i>M m</i>
[a]	[be]	[se]	[de]	[e]	[ef]	[ʒe]	[a]	[i]	[ʒi]	[ka]	[el]	[em]
N n	O o	P p	Q q	R r	S s	T t	U u	V v	W w	X x	Y y	Z z
<i>N n</i>	<i>O o</i>	<i>P p</i>	<i>Q q</i>	<i>R r</i>	<i>S s</i>	<i>T t</i>	<i>U u</i>	<i>V v</i>	<i>W w</i>	<i>X x</i>	<i>Y y</i>	<i>Z z</i>
[en]	[o]	[pe]	[ky]	[e:r]	[es]	[te]	[y]	[ve]	[dubløve]	[iks]	[igrek]	[zed]



- Comment vous appelez-vous ?
– Je m'appelle Sophie Bellamy.
Êtes-vous française ?
– Oui, je suis française.
Est-ce que vous êtes journaliste ?
– Oui, je suis journaliste.



- Tu t'appelles comment ?
– Je m'appelle Christian Tadet.
Tu es français ?
– Oui, je suis français.
Tu es photographe ?
– Oui, je suis photographe.



- Qui est-ce ?
– C'est Dominique Galopin.
Il est français ?
– Oui, il est français.
Il est acteur ?
– Non, il est chanteur.

第1課 紹介

あなたは何という名前ですか？

— 私はソフィ・ベラミといいます。

あなたはフランス人ですか？

— はい、私はフランス人です。

あなたは記者ですか？

— はい、私は記者です。

君は何という名前なの？

— 僕はクリスチャン・タデというんだ。

君はフランス人？

— うん、僕はフランス人。

君はカメラマン？

— うん、僕はカメラマン。

この人は誰ですか？

— ドミニク・ギャロバンです。

彼はフランス人ですか？

— はい、彼はフランス人です。

彼は俳優ですか？

— いいえ、彼は歌手です。

発音ノート

母音で始まる語の前では次のような現象が起こります。

■ アンシェヌマン：前にある語の最後の子音を母音につなげて発音します。

il [il] + est [e] → il ^{est} [i-le]

*このテキストの「会話」で必ずアンシェヌマンをする箇所は [^] で示してあります。

■ リエゾン：前にある最後の子音字（ふつうは発音しません）を母音につなげて発音します。

vous [vu] + êtes [et] → vous ^{êtes} [vu-zet]

*s の綴り字は [z] の音でリエゾンをします。リエゾンをする箇所は _~ で示してあります。

■ エリジヨン：前にある語の最後の母音字を省略してアポストロフ(*)を書きます。アポストロフの前後の子音と母音はつなげて発音します。

me + appelle → m'^{appelle} [ma-pel]

[注] フランス語では綴り字の h を読みませんので、語頭が h の語も発音上は母音で始まります。

MES MOTS

動詞の語義のあとの数字は巻末の「動詞活用表」の番号です。

acteur	[男] 俳優
c'	(指示代名詞 ce の短縮形, 母音の前で使う)
ce	[指示代名詞] これ, それ, あれ
chanteur	[男] 歌手
comment	[疑問副詞] どのように
es	(être の活用形)
est	(être の活用形)
est-ce que	…ですか
êtes	(être の活用形)
être	[動] …です; …にあります ①
français(e)	[形] フランスの, フランス人の
il	[人称代名詞] 彼

je	[人称代名詞] 私, 僕
journaliste	[男][女] 記者, ジャーナリスト
m'appelle	(s'appeler の活用形)
non	[副] いいえ
oui	[副] はい
photographe	[男][女] カメラマン
qui	[疑問代名詞] 誰
s'appeler	[動] …という名前です ④
suis	(être の活用形)
t'appelles	(s'appeler の活用形)
tu	[人称代名詞] 君
vous	[人称代名詞] あなた
vous appelez	(s'appeler の活用形)

GRAMMAIRE ET EXERCICES ÉCRITS

1. 主語人称代名詞と動詞 être

(Les pronoms personnels sujets et le verbe ÊTRE)

主語人称代名詞は動詞の主語として用いられます。

	単 数	複 数
1人称	je [j'] (私)	nous (私たち)
2人称	tu (君) / vous (あなた)	vous (君たち, あなた方)
3人称	il (彼, それ)	ils (彼ら, それら)
	elle (彼女, それ)	elles (彼女ら, それら)

être は英語の be 動詞に相当します。主語の人称と数によって語形が変化 (=活用) します。

je suis	nous sommes
tu es / vous êtes	vous êtes
il est	ils sont
elle est	elles sont

■ être の活用形を記入しなさい。

- Je () photographe.
- Il () chanteur.
- Nous () japonais*.
- Tu () étudiant*, Christian?
- Sophie, Christian, vous () journalistes?
- Vous () acteur, M.* Galopin?
- Sophie Bellamy () journaliste.
- Christian Tadet et Dominique Galopin () français.

◆ je は母音の前では 'j' と書きます。

◆ 2人称単数の tu は親しい相手に対して使い、vous はそれ以外の場合に使います。相手が複数のおときはいつも vous です。

◆ 3人称の主語人称代名詞は人だけでなく物を指すのにも使います。男性と女性を含むグループを指す場合は男性複数の ils を使います。

◆ 左に示したのは「直説法現在」の活用形です。このテキストでは、煩雑さを避けるために、直説法現在の活用形を単に「現在形」とか「活用形」と呼びます。

◆ 2人称単数の vous の活用形は複数の vous と同じです。

◆ 主語が人称代名詞以外の場合は、動詞は3人称の活用形を使います。

* japonais(e) [形] 日本の、日本人の

* étudiant(e) [男(女)] 学生

* M. = Monsieur …氏, …さん (男性に対する敬称)

2. 名詞・形容詞の変化 (Les noms et les adjectifs)

人を表わす名詞と、形容詞は、性と数によって変化します。

単 数		複 数	
男性 —	女性 — e	男性 — s	女性 — es
étudiant	étudiante	étudiants	étudiantes
journaliste	journaliste	journalistes	journalistes
français	française	français	françaises

◆ 原則として、女性形には e をつけ、複数形には s をつけます。ただし、男性形が e で終わる語は女性形も同じ形で、単数形が s で終わる語は複数形も同じ形です。

◆ 複数形の s は発音しないので、単数形と複数形の発音は同じです。

◆ 女性形や複数形が特殊なものもありますので、少しずつ覚えていきましょう。

■ 必要な綴り字を書き加えなさい。

1. Miyuki est étudiant() .
2. Miyuki et Takashi sont étudiant() .
3. Vous êtes japonais(), M^{lle}* Tanaka?
4. Sophie et Christian* sont français() .
5. Elles sont français() .

* M^{lle} = Mademoiselle …さん (未婚女性に対する敬称)

* 男性と女性を含むグループは男性複数として扱います。

3. 疑問文 (La forme interrogative)

疑問文の作り方は3つあります。

- (1) 平叙文の語順のまま (話すときは文末の音程を上げる) .

Vous êtes journaliste?

- (2) 文頭に Est-ce que をつける(母音で始まる語の前では Est-ce qu') .

Est-ce que vous êtes journaliste?

- (3) 主語と動詞を倒置する (倒置した動詞と主語人称代名詞はトレデュニヨン (=ハイフン) で結ぶ) .

Êtes-vous journaliste?

◆日常会話でもっともよく使われるのは (1) です。 (2) は疑問を強調した言い方, (3) は改まった言い方です。

◆(3) の作り方で主語が名詞の場合は, Sophie est-elle journaliste? のように, 〈主語名詞 + 動詞 - 主語人称代名詞…?〉の語順になります。

■ ほかの形式の疑問文にしなさい。

1. (1) Vous êtes française?

(2) _____

(3) _____

2. (1) Il est photographe?

(2) _____

(3) _____

EN PLUS

名前のたずね方と答え方

相手の名前をたずねる一般的な言い方は Comment vous appelez-vous? で、文字どおりには「あなたはあなたをどのように呼びますか?」と言う意味です。親しみをこめて主語に tu を使うときは、Comment t'appelles-tu? か、平叙文と同じ語順にして Tu t'appelles comment? と言います。自分の名前を言うときは Je m'appelle ... です。こうした表現の文法的な説明は第9課に出てきますが、今のところは会話の決まり文句としてこのまま覚えましょう。

第三者についてたずねるときも Comment ... ? の言い方ができますが、Qui est-ce? を使うほうが簡単です。男性についても女性についても Qui est-ce? であって、Qui est-il? とか Qui est-elle? とは言いません。

第三者を「…です」と初めて紹介する場合は C'est ... と言います。次に、その人について国籍や職業・身分などを説明するときは、男女を区別して Il est ... または Elle est... を使います。そのとき国籍・職業・身分を表わす語には冠詞をつけません。

BOÎTE À OUTILS

国籍 (Les nationalités) CD9

français(e)	フランスの
japonais(e)	日本の
anglais(e)	イギリスの
chinois(e)	中国の
allemand(e)	ドイツの
espagnol(e)	スペインの
américain(e)	アメリカの
italien(ne)	イタリアの
canadien(ne)	カナダの
australien(ne)	オーストラリアの
coréen(ne)	韓国の
suisse	スイスの
belge	ベルギーの

職業 (Les professions) CD10

professeur	教師
médecin	医者
écrivain	作家
secrétaire	秘書
peintre	画家
employé(e) de bureau	会社員
musicien(ne)	音楽家
chanteur / chanteuse	歌手
acteur / actrice	俳優
.....	
sans profession	無職
étudiant(e)	大学生
lycéen(ne)	高校生

[注] professeur, médecin, écrivain は女性についてもこのままの形で用います。

ATELIER

■ 絵の人物を紹介しましょう。

Masako Tanaka

japonaise

secrétaire



1. Qui est-ce?

Elle est chinoise?

– Non, _____

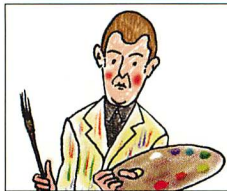
Elle est étudiante?

– Non, _____

Jack Adams

anglais

peintre



2. Qui est-ce?

Il est américain?

– Non, _____

Il est écrivain?

– Non, _____

Maria Victoria

espagnole

chanteuse



3. Qui est-ce?

Elle est italienne?

– Non, _____

Elle est actrice?

– Non, _____